

名古屋大学学術機関リポジトリ におけるDSpaceの利用

名古屋大学情報推進部

山本哲也

NAGOYA Repository: Home - Mozilla Firefox

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 進む 更新 中止 ホーム Google

Newsys wiki for Nagoya ... iGoogle リンク集 [LibraryWiki] はてブコメント表示 Note in Reader

無効化・Cookie・CSS・フォーム・画像・情報・その他・枠表示・サイズ変更・ツール・ソース・設定・ S E N

Google Reader

名古屋大学学術機関リポジトリ

NAGOYA Repository

[About DSpace Software](#)

Search DSpace

 [Advanced Search](#)

[Home](#)

Browse

- [Communities & Collections](#)
- [Issue Date](#)
- [Author](#)
- [Title](#)

Sign on to:

- [Receive email updates](#)
- [My DSpace authorized users](#)
- [Edit Profile](#)
- [Help](#)
- [About DSpace](#)

NAGOYA Repository >

お知らせ

NAGOYA Repositoryに登録できる論文等を募集しています！詳しくは[登録のお願い](#)をご覧ください。

ご要望に応じて、説明会を開催します。連絡先等は[こちら](#)をご覧ください。

(2010.5.31)登録件数が10000件を超えました。10000件目の笠先生に、記念インタビューを行いました。現在は『館燈』176号に収録されています

Search

Enter some text in the box below to search DSpace.
登録アイテムのメタデータから検索ができます。

Googleを利用したサイト内検索ができます。(反映までに時間差が生じることがあります)

学内の方へ

[NAGOYA Repositoryとは？](#)

[よくある質問と回答 \(FAQ\)](#)

[登録のお願い](#)

[登録要領](#)

[暫定要項\(pdf\)](#)

リンク

[名古屋大学](#)

[JAIRO\(国内リポジトリの横断検索\)](#)

[名古屋大学附属図書館](#)

[OAISter\(複数組織からの一括検索\)](#)

RSS Feeds

DSpace Software Copyright © 2002-2010 [Duraspace](#) - [Feedback](#)

“機関リポジトリ” Institutional Repository

- セルフアーカイビングを提供
セルフアーカイビングは著者の権利！
- オープンアクセス運動
- 研究成果の社会還元
- 学内紀要のプラットフォーム(未定)
- 世界中のインスタンス数は2,172？(ROAR登録)
国内では139(NII調べ)

使用ソフトウェア

- DSpace
- EPrints
- XoonIps
- WEKO
- etc.

DSpaceが主流

- 世界中の稼働数が1,000を超えたらしい
- オープンソース
- 柔軟なメタデータ設計
- パーマリンクを保証 (handleシステム)
- 検索・ブラウズ機能
- 投稿・承認ワークフロー
- 強固なデータ保持...は、運用次第

検索機能

- DSpaceの検索機能も悪くはない
(apache luceneを使用)
- ただ、調べたい人は、国内外の全リポジトリから探したいと思うのが普通
- メタデータ連携の機能で、これをうまくやろうというのが、メタデータDBとしての利用価値

メタデータの活用を、 外部システムに任せる

- RSS
 - 最新の登録内容をフィード
- サイトマップ(ファイル)
 - google(google scholar)等へ
- OAI-PMH
 - 登録物全体の“差分”を交換してDBを同期
 - プロバイダ ↔ ハーベスタ

OAI-PMHによるデータ交換

- 様々な一括検索サービス
 - JAIRO(NII, 国内の横断検索)
 - ETDMS(世界の学位論文)
 - Oaister(世界の横断検索)
 - WORLDCATのインターフェースに吸収
- それぞれの要求するメタデータフォーマット(スキーム)に変換する必要がある

DSpaceのカスタマイズはしない

- 送出メタデータの形式は、それぞれの対応クラス(Java)を書いて対応する...
 - んだけど、手軽にJava書く人は内輪にいない
 - NIIの要求する形式がちょっと特殊
 - アップグレードが怖くなる
- かわりに、phpでデータ変換とOAI-PMHプロバイダ自体を行うスクリプトを書いて、それらをいじりながら対応
 - 最近pythonに書きなおした

特定ソフトへの依存を少なく

- DSpace自体を含めて
- 実ファイル + メタデータ + パーマリンク
が実現できれば、機関リポジトリの要件は満たす
- システム外部でメタデータを活用してくれることを期待
 - 例: AIRwayプロジェクト

ご清聴ありがとうございました